

防災情報

防災情報がわかりやすく

豪雨



土砂災害



警戒レベルが統一されました

2026年5月28日から新たな防災気象情報の提供が始まりました。大雨や河川氾濫など4種類の災害について、新設の「危険警報」を含むレベル別の表現に整理されます。これまでより取るべき行動がわかりやすく、避難の判断がしやすくなります。



洪水



高潮



レベル1

早期注意情報

- ▶ 災害への心構えを一段と高める
- ▶ 今後の情報に注意する



レベル2

注意報

- ▶ ハザードマップ、避難場所を確認する
- ▶ 避難情報を把握する手段を再確認する



レベル3

警報

- ▶ 高齢者等は危険な場所から避難する
- ▶ 高齢者等以外の人も必要に応じて避難する



レベル4

危険警報

- ▶ 危険な場所から全員避難する

※台風などにより暴風が予想される場合には、風が吹き始める前に避難を完了する



レベル5

特別警報

- ▶ すでに災害が発生している状況
- ▶ 緊急避難行動として直ちに安全確保する

防災メモ いざという時、迷わないために

これからの時期は、台風や大雨などによる災害の発生が懸念されます。防災気象情報が発信されてから準備を始めると、慌てしまったり、必要な物品が足りなかったりすることがあります。いざという時に行動を迷わないよう、家族や身近な人と話し合い、日頃から備えておくことが大切です。

- ▶ 住んでいる地域のハザードマップを確認する
- ▶ 避難場所・避難ルートを家族と共有する
- ▶ 非常用持ち出し袋の中身を定期的に点検する



非常用持ち出し袋に入れておきたいもの(一部)

飲料水 (一人当たり1日3L)	非常食 (缶詰・乾パンなど)	常備薬 マイナンバーカード	現金(小銭)
携帯ラジオ	モバイル バッテリー	衛生物品	雨具 タオル

※ 乳幼児のいる家庭では、粉ミルク・紙おむつ・哺乳瓶・着替え・母子手帳など。

※ 要介護者がいる家庭ではおむつ・着替え・障がい者手帳など。



スマートフォンやパソコンで確認

防災気象情報のチェックツール

福島県防災アプリ

避難情報や気象警報のプッシュ通知、ハザードマップの確認、近くの避難所の検索や案内、備蓄品リストの管理など多彩な機能を備えた「福島県防災アプリ」も活用しましょう。



キキクル(危険度分布)

気象庁が提供する大雨や洪水、土砂災害の危険度をリアルタイムで地図上に表示する防災情報サービスです。最大3時間先の予測も確認でき、危険度を視覚的に把握できるため、避難の判断に活用することができます。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk>

